

柏原地域密着型高齢者施設太寿（特養・グループホーム）

第50回（通算回数）運営推進会議記録

開催日時 令和2年1月14日（火）AM10時30分～11時30分

開催場所 柏原地域密着型高齢者施設 太寿 1F 地域交流スペース

【構成メンバー】

入居者 2名（特養・グループホーム） 地域住民代表者（地区福祉委員）3名
入居者家族 2名（特養・グループホーム） 柏原包括支援センター 1名
柏原市職員 1名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名
施設職員 3名（寿光会理事長兼施設長・太寿副施設長・グループホーム管理者）
構成メンバー総数 13名

【当日参加者】

入居者 0名 地域住民代表者（地区福祉委員）2名
入居者家族 1名 柏原市包括支援センター 1名
柏原市職員 1名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名
施設職員 4名（寿光会理事長兼太寿施設長・柏原寿光園副施設長・太寿副施設長・GH太寿計画作成担当者）

出席者総数 10名

【議題・式次第等】

1. 開会挨拶
2. 前回の懸案事項の回答・報告
3. 特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告、事故及びヒヤリハット等の報告
4. グループホーム太寿 活動状況報告、事故及びヒヤリハット等の報告
5. その他

1 開会挨拶（理事長）

新年あけましておめでとうございます。本日はお忙しい中、太寿運営推進会議にお越しいただきましてありがとうございます。

これまでの会議でも報告をしておりますが、安堂の旧柏原寿光園跡地建物の解体工事がいよいよ始まり、5月頃に完了する予定です。柏原市が公募しているグループホーム2ユニット事業に法人として手を挙げており、選定された場合はこの跡地を事業用地として考えています。今月下旬にはその結果が出る予定です。また、寿光会として初めてとなりますが、モンゴルやベトナムから合計11名の技能実習生・留学生を今春から受け入れます。法人4拠点に分かれ、太寿には2名のモンゴルからの技能実習生を受け入れる予定です。

このように、今年は変化のある年になります。皆様のご支援・ご鞭撻を賜りながら適切に事業運営をしていきたいと考えています。それでは前回会議から2ヶ月間の議案ご審議のほど、どうぞよろしくお願い致します。

② 前回の懸案事項の回答・報告

特にございません。

③ 特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告・ヒヤリハット等の報告(別紙により報告)

特養担当者・・・

【入居申込みや相談の状況】

- ◇11月に1件、12月に2件の申し込みを受け付けました。入居申し込み対象者は、いずれも女性でした。昨年夏頃を境にして、申し込み受付件数の少ない状況が続いています。
- ◇申し込み受付の数は少ないですが、入居相談に関しては比較的多く、特に病院の地域医療連携室からの相談がこのところ多いのが特徴です。季節柄、体調不良で入院希望の方が多く、状態の安定している要介護高齢者の退院を促している状況があるのかな?と推測しています。
- ◇「柏原市地域包括ランチ窓口」としての地域の方からの相談については、件数は多くないですが主に窓口にて対応しております。近隣の方が相談に来られるだけでなく、面会に来られる方、100歳体操で来られる方等、太寿に別の目的で来られた方から相談を受ける場合もあります。

【入居者様の状況】

【入居】

11月29日、2階東ユニットに女性1名が入居されました。

【退居】

1月1日、2階西ユニットの女性入居者様がお逝去されました。

【医療機関に入院】

11月上旬に1名の方が退院されて以降、現在に至るまで医療機関に入院された方はおられません。

【その他】

- ◇インフルエンザやノロウイルスといった感染症の流行期ですが、現在のところどちらの感染症にも罹患された方はおられません。風邪症状のある方もあまりないので、感染症対策が功を奏していると思われます。ただ、これからは流行のピークを迎える時期ですので、感染症対策にさらに警戒を強めていく必要があると考えています。
- ◇加齢に伴う心身機能の低下されている状態にある方が、特養全体の中に複数名おられます。家族様の意向をベースとして、いずれの方も『看取り介護契約』を交わしています。加齢に伴って心身機能が低下する、いわゆる“老衰状態”になった場合、医療機関で積極的に治療を行うよりも、住み慣れた施設で自然な形で静かに最期を迎えさせてほしい、と希望される方が以前に比べると多くなっています。

【最近の取り組み】

※別紙「このところの様子」をご参照ください。

☆この間に来られたボランティア様☆

大正琴とフラダンス（なかよし会様）・いきいき歌体操・美しい混声コーラス（Rin Rin 様）・もこちゃん&まめちゃんと遊びましょう（ワンちゃんとのふれあい）・ギター演奏と歌の会・二胡&ハンドベルの会（胡桃様）・大正琴演奏会（琴なでしこ様）・オカリナ演奏会・ハーモニカ～語り部～手遊び（きらきら団様）・紙芝居と語り（おはなしぽん様）・河内音頭ふれあいの会（河内音頭、その他演芸）・ホ・アロハ（フラダンス）・河内マンドリーノ（マンドリン演奏）・アニマルセラピー・

◇11月に12回、12月に9回、2ヶ月で計21回のボランティア様をお招きしてのイベントを開催しました。特に11月は数多く企画し、過去最高のイベント実施回数となりました。楽しく活動的な演目により、入居者様も刺激を受けて毎回楽しい時間を過ごされています。

◇ボランティア様をお招きしてのイベントは、楽しみのある場であると同時に、地域社会とのつながりを持つ貴重な時間。ボランティア様のニーズを的確に把握し、地域密着型の施設としてこれからも大切にしていきたいと考えています。

◇**11月15日** 定例の消防設備定期検査が行われました。消防設備全般に大きな不良箇所はありませんが、開設後8年10カ月目となり、非常照明関係のバッテリー等の消耗品に関しては劣化してきている部分も以前より増えてきました。指摘のあった箇所については、適宜交換を行っています。

◇**12月24日** クリスマスイブにサンタクロースが登場し、各ユニットを巡りました。今年は2階西ユニットの男性入居者にご協力いただき、サンター行に加わっていただきました！例年以上に賑やかなひと時となり、プレゼントを手にした皆様の喜ぶ顔が印象的でした。

◇**1月1日～3日** 令和2年の幕開け。獅子舞や鏡割り、お屠蘇のふるまいや正月の歌の合唱など、皆様に正月気分を感じていただけるような取り組みを行いました。

◇寿光会の社会貢献の取り組みとして実施している“こども食堂&学習支援”につきましては、これまでと同様に木曜日ごとに開催しています。

※こども食堂&学習支援（毎月第2・4木曜日、17時半～20時）

※学習支援（毎月第1・3木曜日、17時半～20時）

4 グループホーム太寿 活動状況報告・ヒヤリハット等の報告

※グループホーム担当者・・・

【入居申し込み状況】

◇1月14日時点で、空床はございません。ありがたいことに、4名の方が入居を希望してお待ちいただいております。

【入居様の状況】

- ◇年末までは寒暖差が日によって大きくありましたが、皆様お元気に過ごされていました。家族様と一緒に正月を過ごされる方もいて、楽しい新年を迎えました。
- ◇しかし、1月4日から体調を崩される方が出てきました。咳をされたり熱を出されたりする方が5名いて、さらなる拡大を防ぐために全員自室で過ごしていただくことになりました。幸い、インフルエンザ検査では全員陰性だったのが救いでしたが、皆様が回復されるまでまだ時間がかかりそうです。

【最近の取り組み】

- ◇**11月13・26日** とても温かく天気が良かったので、屋上でランチをしました。帽子が必要なくらいの陽気で、サッカーレクをして楽しみました。
- ◇**11月15日** 恒例の餃子レクをしました。
- ◇**11月20日** グループホーム単独で水害に備えての避難訓練を行いました。
- ◇**12月9日** 外部評価を受審しました。さらに良い施設になるように指導や気づいた点を調査員さんから教えていただき、今後の質の確保や向上につながる話し合いができたと思います。
- ◇**12月21日** 毎年恒例のクリスマス会を、ご家族様もお招きして開催しました。この日に向けて練習したスタッフによるハンドベルやフルート演奏のコーナーがあり、最後にはサンタさんからのプレゼントを手にして、楽しい時間を過ごすことができました。
- ◇**1月1日** お正月3が日はおせち料理を食べて、お屠蘇まで飲まれる方もいらっしゃいました。
- ◇**1月3日** 書初めをしました。数名の方だけではありませんでしたが、「賀正」「正月」「太寿」等と書いて下さり、良い思い出ができました。

【今後の取り組み】

- ◇**1月20日** 皆さんとお鍋を囲み、楽しく食べたいと思います。
- ◇**1月22日** 今年初めての散髪
- ◇**1月24日** 恒例の餃子レク
- ◇**1月30日** 初詣を予定しています。

5 その他

要望・助言内容（主な事柄のみ掲載）

- ◇**入居者家族**・・・

モンゴル人技能実習生を受け入れると話がありましたが、その方々の日本語習得レベルはどれくらいなのでしょう？

→（理事長）技能実習が開始するにあたり、日本に来られる外国の方は日本語や介護の知識について学ばれます。日本語能力試験のN4レベル、つまり日常会話をできるレベルまでは身につけておられます。働きながら勉強をして、日本語能力試験のN3レベルを目指しておられます。イ

インターネットを活用したスカイプでの面接を行ったが、その時も日本語でやり取りが可能でした。もちろん、はじめの内は迎えられる側も受け入れる側も大変だと思いますが、双方が努力して慣れていけたらと考えています。

◇地域住民代表・・・

法人で取り組まれていることも食堂には、何名くらい参加されているのでしょうか？

→（特養担当者）「こども食堂」と「学習支援」が交互の形で、毎週木曜日に開催しています。参加人数はその時によって異なりますが、こども食堂は10～15名、学習支援はその半分くらいの参加人数が平均的な人数です。

◇地域住民代表・・・

特養は要介護3以上の方しか入れないと聞いたことがあるのですが、特養太寿の現員の報告では2名の方が要介護1・2となっています。これはこういった事例になるのでしょうか？

→（特養担当者）ご指摘の通り、平成27年4月の介護保険制度改正で特養ホームの入居対象者は「要介護3～5」となりました。その改正前は「要介護1～5」の方が入居要件となっていたのですが、現在要介護1・2で暮らしておられる方は、制度改正の前の要件の下で入居された方となります。つまり、制度が変わって間もなく5年となりますが、その間も状態が大きく変わりなく過ごしておられるということで、たいへん喜ばしいことでございます。

※次回の運営推進会議は、「3月10日（火）午前10時30分～」の予定です。